



新年を迎えて～目標達成に向けて～

校長 木之下 悦朗

新年も始まり、1か月が過ぎようとしています。寒中お見舞い申し上げます。今年もよろしくお願いいたします。

昔の人はよく言ったもので、1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」と月日があっという間に過ぎることを表現しています。まさしくその通りで月日の早さを感じています。

さて、学校は年度末でもあり、三段跳びでいえば、「ジャンプ」にあたる学期です。1学期に「ホップ」、2学期に「ステップ」、と今まで蓄えたものを3学期に出し切る「ジャンプ」の学期となります。どれだけ高く遠くまで跳べるか大切な時期になってきました。

先日、四角太河さんが、薩摩川内市剣道選手権大会で見事優勝しました。日頃から部活動で他の部員と切磋琢磨して頑張ってきたので、本当にうれしい知らせでした。2学期の終業式で、剣道での優勝を3学期の目標の一つとしていましたが、それをすぐに達成したすごさに感心しました。まさに、有言実行だなと思いました。部活動指導員の橋口先生の指導をしっかり守って「ホップ」「ステップ」を大切に頑張ってきたからこそ、最高の「ジャンプ」ができた結果なのでしょう。よく「練習は嘘をつかない」と言いますが、今まで、自分に嘘をつかずに、納得いくまで「愚直」に頑張ってきたから、本番でそれが自信となり、余裕をもって（無の境地となり）臨み、今回の「優勝」を呼び寄せたのでしょう。まさに自分で立てた目標達成となりました。

他にも、谷尾俐孔さんは小学生から一般までの選抜選手が東西に分かれ戦う、鹿児島県東西対抗剣道大会に出場します。この大会に出場できることはとても名誉なこと。頑張りたいと思います。また、先日男子バレーボール部は県新人大会に出場し、善戦しました。そして、3年生は今月末には私立入試があります。4月には「島立ち」がやってきます。

このように生徒それぞれが自分の目標達成に向け頑張っている姿には、私たち職員も日々力をもらっています。

「愚直」という言葉は時としてマイナスイメージをもたられるかもしれませんが、私はそうは思いません。「正直いちなこと」ということは、基本的なことを身に着ける際には、愚直であることが必要だと思います。特に新しい取組をするときは、そうあってほしいものです。

今までの知識と経験から、いろいろと悩み、苦しみ成し遂げたこと、友達と話し合っ、力を合わせてつかったものが、大切に尊いものだと思います。大人になっても、この経験は役に立ちます。

次は、誰が目標達成できるのでしょうか。そして大谷翔平選手のように、次の目標を見つけ、挑戦し続け更なる成果を達成できる姿が見せられたら最高ですね。

私も含め、海星中職員全員が楽しみにしています。

3学期始業式

1月8日（水）に3学期始業式を実施し、次年度の0学期とも言える、大切な3学期がスタートしました。数名の体調不良者もいましたが、冬休み中に事故等もなく、全校生徒21名が気持ち新たに3学期をスタートすることができました。

始業式では、各学年代表の生徒が、冬休みの反省と今学期の決意表明をしました。

1年生代表の脇心陽さんは、「冬休みは学習時間が100分を超えないことが多く、計画的に学習するという目標が達成できませんでした。3学期は反省を生かし、計画的に学習に取り組みたいです。また、復習に力を入れて納得のいく結果を残したいです。宿題などもぎりぎり提出していたので、3学期は提出物など余裕をもって提出したいです。」と反省があり、更なる成長への決意を述べました。

2年生代表の脇未宙さん（川畑美桜さん代読）は、「新年を迎えて目標を2つ立てました。まずは、これまで以上に勉強を頑張ることです。3学期は時間が取れるので、学年末テストでは、結果を残したいです。次に、計画的に行動することです。1日のスケジュールを視覚化して、時間配分を考えた行動をし、効率よく勉強し、成長できる3学期にしたいです。」と新年への強い決意を述べました。

3年生代表の和田珠優羽さんは、「冬休みは目標をあまり意識せずに時間ばかりが過ぎてしまいました。3学期の目標は、今月末から始まる受験に向けて勉強を頑張り、志望校に合格したいです。あと3か月で島立ちを迎えます。自分の力で何事もできるようにしたいです。そして、充実した3学期にしたいです。」と入試目前の気迫を感じる3年生らしい決意となりました。

3学期は、新年度への0学期です。少ない授業日数ですが、一日一日を目標・目的をもって、生徒一人一人が輝くことのできる『魅力ある学期』になることを大いに期待しています。



鹿児島学力・学習状況調査



1月14・15日（火・水）に令和6年度より「鹿児島学力・学習状況調査」と名称を変え調査を行いました。毎年、中学1・2年生5教科で実施し、これまでの学習の状況や結果から分かる本校の学力の課題を明確することにより、授業改善等に生かす目的で実施しています。

今年度よりC B T（Computer Based Testingの略で、タブレットを利用して実施する試験のこと。）での実施でした。生徒は慣れないスタイルでの試験に少し戸惑っていましたが、これまでの学習を振り返り、自分の学習の成果を

発揮しようと、最後まであきらめず問題を解いていました。今後はさらにC B Tでの試験実施が広がっていきます。日頃からタブレット端末を積極的に活用し、求められているスキルを身に付けましょう。



今回の調査結果を基に更に『魅力ある授業』の実現に向けて全校体制で取り組んでいきます。結果が出ましたら、学校便りにてお知らせいたします。

小6・中1交流学習&入学説明会

1月22日（水）に海星中校区小学校の6年生を迎え、中学1年生と英語の授業での交流学習を実施しました。交流授業では、英語での自己紹介や質問等を通して、お互いを知る活動を行いました。また、ALTも参加し、アドバイスを受けながらより本格的な英語の授業交流となりました。児童・生徒ともに最初は緊張していましたが、活動を通して、交流を深め、中学校での授業や生活を知る良い機会となりました。

また、交流学習後は、小学6年生の保護者と一緒に、入学説明会に参加しました。生徒会による「海星中学校の一日」の動画視聴や、学校の概要・生徒指導面の説明、制服採寸などを行いました。少しずつではありますが、中学生になるんだという自覚が芽生えたのではないのでしょうか。4月に初々しい姿で入学し、海星中の一員となることを楽しみに待っています。



『居場所・絆コーナー』

今月号は、「レモンをお金にかえる法」を紹介します。レモンと砂糖と水を原料としてレモネードを作って、売ろうとするところからはじまる経済学入門の絵本です。短い物語ですが、絵も楽しくストーリーもわかりやすい本です。また、経済に関する用語についての説明があり、誰でも学びが本です。図書室前の廊下に並べてあります。すぐに読み終わる本ですので、ぜひ手に取って読んでみてください。



月	日	曜	主な行事予定（変更の可能性があります）
2	3	月	薩摩川内いじめのない学校づくりの日
	4	火	普通救命講習(2年生)②～④
	14	金	家庭学習強調・生活リズムチェック週間～20日
	19	水	学年末テスト～21日
	26	水	家庭学習強調・生活リズムチェック週間～3/4 立志式(2年生) 授業参観、全体・学級PTA、学校保健委員会